

令和7年度 戦略的大学改革・イノベーション創出環境強化事業に係る キックオフミーティングを本学で実施

【概要】

1月7日、内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 大学改革・ファンド室 河村雅之企画官をはじめとする4名が岐阜大学を訪問しました。

内閣府・BCGからは、本事業の概要や調査分析の説明があり、本学からは提案した取り組みの紹介を行ったのち、今後の実証事業の進め方について議論しました。

河村企画官は本学が提案したTRL(技術成熟度レベル)を用いた岐阜大学独自の共創研究アプローチに興味を示し、学長らと深い議論を行いました。

その後一行は、本事業に大きく関連し本学の特色あるセンターの1つである地域連携スマート金型技術研究センターを訪れ、学内における研究拠点及び環境整備の様子を見学しました。

施設見学後には、吉田学長、王副学長ら執行部と今後の政府による大学施策の検討に向けた意見交換会を実施しました。

本学は本事業を通して共創型社会実装大学への変革を一層加速させていきます。



地域連携スマート金型センター視察



意見交換会